

下古屋 自治区だより

第92号

平成 28 年 3 月 15 日発行
編集：下古屋自治区

新成人を祝う会が開催されました（1月10日）

下古屋自治区では 19 名の方が新成人となりました。おめでとうございます。

井郷地区全体では 175 名の方が新成人を迎えられ、今回の祝う会には 152 名の方が参加されました。



区民ふれあい・防災運動会が開催されました（10月18日）



井郷地区自主防災会の第1回防災訓練が実施されました（12月5日）

昨年9月12日に発足した、井郷地区自主防災会の初めての防災訓練が四郷小学校で実施されました。第一部は、下古屋と天道での安否確認の訓練、第二部は四郷小学校での防災関連の体験訓練を行いました。



伝承行事「山の神」が行われました（12月6日）



農民の間では、春になると山の神が、山から降りてきて田の神となり、秋には再び山に戻るという信仰がありました。下古屋では、毎年12月に「山の講」と称し、祈禱した後、持ち寄った餅を焚き火で焼き、参列者にふるまっています。

臨時総会が開催されました（12月13日）

豊田四郷駅周辺土地区画整理事業に関連し、下古屋公民館敷地の一部取得についての臨時総会が開催され、必要とする用地について自治区で取得することが決定されました。



夜間パトロールがされました（12月19日）



下古屋まもり隊では夏と冬に夜間パトロールを行っています。今回は冬のパトロールでしたが、いつもの冬に比べ、暖かく、また、大きな問題もなく終わることができました。

環境保全会の餅つき大会が開催さ

れました。（12月20日）

今年も、地域内の子供たちを集め、餅つき大会が開催されました。子供たちは楽しく、餅つきの体験ができました。関係者の皆さん、ご苦労様でした。



平成27年度の行事も無事終了しました。皆様のご協力ありがとうございました。